

御殿場

十字の園

(題字 鈴木生二)

[聖句]喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



2008
No.181号

4

発行／総合福祉施設園
御殿場十字の

施設長 上野貢一

〒412-0023 御殿場市深沢1465の1

TEL 0550-83-1999

FAX 0550-82-5189

<http://www.jyuuji.or.jp>

e-mail; info@g.jyuuji.or.jp

印刷／岳麓印刷株式会社

4月6日 ご近所福島邸江戸姫桜前にて

「母」談義第二弾。母の米寿祝賀記念公演が誕生日の四月二五日に静岡の公民館で開催することになりました。「会場手配から自分で準備するよ」とおりに会場手配、出演依頼、公演チラシ配りを自分で進めていきます。

米寿祝賀会『落語を楽しむ歌う踊る』

一、笑涯樂習（面白い話とクイズ）

二、フォークダンス（一緒に楽しく踊ろう）

三、コーラス（皆で大きな声で歌おう）

四、お詫（元気で長生きフォトアルバム）

五、大正琴（懐かしのメロディーを奏でる）

六、落語（愉快に大いに笑おう）

落語は、定年後に弟子入りして素人落語家になった長男と、友情出演の三遊亭圓王師匠（静岡県出身の真打）が嘶します。私は大正琴を演奏。豪華なプログラムになりました。母の希望でチラシを二五〇枚印刷しましたので、ホラとして聞いていた来場者三〇〇名も実現まで近かったです。親孝行ができそ

イルド

理事長 平井 章

御殿場十字の園の品格

御殿場十字の園 施設長 上野貢一

静岡県老人福祉協議会で、今年の秋に開かれる関東ブロック研究会の準備が行われておりますが、私もその実行員になつていて、研究会のテーマが、「介護の品格」というテーマに決りました。このところ、「品格」という言葉を目にします。藤原正彦著の「國家の品格」という本が数年前に出ましたが、その後、「女性の品格」「男の品格」等のタイトルの本を目にします。「品格」とは、いつたいどういうものなのか、品格ある介護、品格ある施設とはどういうもののか。「品格」は、響きとして、上品な響きを持つており、節度あるとか、そんなイメージがあります。辞書を引きますと、①物のよしあしの程度、②品位、気品と、なつております。準備会で、サブテーマを、議論をしてみると、十字の園は、キリスト

教施設ですよね。理念があつていいですよねとある施設長で大学の講師もやっている方に言われました。どこの施設でも理念を持つているのですが、特に十字の園は、創設者の一人ハニ・ウォルフが、キリストの十字架の基に施設を建てたいとの願いを持って出来た法人です。聖書に、イエス・キリストが、人間が生きるのに、神を愛すること、隣人を愛すること。この二つが、大切だと教えられる箇所があります。隣人を自分のように愛するは、施設がキリストの愛の具体的な実践の場所ということになるのでしょうか。具体的となるといつたいどういうことなどのか。職員の態度であつたり、施設の建物や、設備にいたるまで、神経が生き届き、きめ細かな配慮が

市民公開講座

「新しいケア文化」の創造

(2/8)

質向上委員会委員長 中野英和

今、私達の施設では身体拘束廃止を進めています。そして職員の意識を高めるため、全員が共通の目標を持つように、今年度サービス質向上委員会では「身体拘束」についての研修を企画しました。

講師には、伊東市立養護老人ホームの森施設長に講師を依頼し、昼には地域市民に向け、そして夜には職員に向けて「認知症の人の尊厳を支える『新しいケア文化』の育成のため」を主題として講演をしていただきました。

職員への講演は「身体拘束をなくす事は出来ないのか?」という命題を基に話が始まりました。今でも身体拘束が行われている現状、それにより心身の低下を生じ認知症を進めてしまい、その人らしさを奪つて行くというお話をされました。縛つて良くなること無い、そのとおりだと思います。

「後戻りしてはいけない

とおっしゃっていました。身体拘束廃止を契機に『良いケア』『良い処探し』『その人ら

しさを出すケア』を行い、利用者中心ということを施設全体で考え協力していくしかねばならないということでした。認知症の方をケアするということは、一人一人に対応すること、本人が大事にしていることを大切にする事、問題行動は、問題行動と捉えずコミュニケーションとして見ることなど、「よいケア」を行っていくため多くのヒントを頂きました。認知症の方だけが、利用者の立場に立つてしまいますが、利用者の立場に立つてしまいますが、忙しいからなどを理由にしてしまいます。やっているの? 等の言葉はもう「うしては駄目」や「何

ります。自分も時々使つてしまふなど、「よいケア」を行つてください多くのヒントを頂きました。認知症の方だけでなく、どの利用者に対してでも「その人らしく」を心がけ頂きました。認知症の方だけではなく、どの利用者に対してでも「その人らしく」を心がけケアしていきたいと思います。

施設全体で「新しいケア文化」を創造して行くために、利用者の事をもつと知り、職員間の連携を図り、意見、考え方を出し合つていただきたいと思います。

人一人が「拘束」してはいけないと意識するためには、やはり施設全体の雰囲気作りが大切だと思います。

人一人が「拘束」してはいけないと意識するためには、やはり施設全体の雰囲気作りが大切だと思います。



なされていることもあります。るでしよう。デイズニアーランドを造った創設のウォルト・ディズニーは、感動させるには、ゲストの期待以上のものを提供し、細部に注意を払うことだと教えています。

今、少子高齢化の進展の中で、国家財政が厳しく、毎年、社会保障費が二二一〇〇億円削られています。市場原理主義の影響を受け、様々な業種から福祉分野に参入が促されています。今社会福祉法人そのものが問われ、小さな社会福祉法人、経営の難しい社会福祉法人は、統合できるように法整備等が進んでいます。毎年行われる全国老人施設協議会での経営収支状況調査では、調査対象施設の十九%は、赤字決算でした。社会福祉法人は、経営的に厳しい状況の中で、人件費が削らざるを得なくなり、人材が集まらなくなつてきている現状があります。日本の福祉は、

これからどこに向かうのか。「國家の品格」の最後のところに、「國家の品格をひたすら守ることです。経済的斜陽が一世紀ほど続こうと、孤高を保つべきだと思います。たかが経済なのです。」たかが経済というのも重いものがあります。福祉職員として、地に足を踏ん張り、確固たる信念を持つて、一人一人が品格ある仕事をすることが求められているように思います。これからが正念場だと思います。歴史を造るのは、一人一人の福祉に関わる人々です。御殿場十字の園も理念の基、品格を持つて、文明を切り開き、福祉の文化の創造に加わつて行きたいと願うのです。

②高齢者の権利を守ります
高齢者虐待の早期発見と適切な対応が求められます。御殿場市地域包括支援センター（以下センター）が全国的に設置されてから三年目を迎えます。支援を必要とする高齢者を早期に発見し、支援につなげていくためには、より多くの方にセンターを知つて頂くことが必要だと考えております。そのため、改めてセンターについてご紹介します。

◎センターはどんなところ？

「包括」とは「すべてをあわせくくり、まとめる」という意味がありますが、センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんを、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支えるために設置されました。

④自立して生活できるように要支援一・二の方や要支援の状態になる恐れのある方に

対して、介護予防のための計画を作成し、適切な介護予防サービスにつなげます。

⑤その他 地域の皆様からのご要望に応じ、介護予防や介護、医療制度のことなどの出前講座も行つてお

ります。
⑥認知症が始まり消費者被害にあつてているのでは・・・支援が必要と思うが拒否されてしまう。

□虐待や経済的搾取にあつているようだ。

□成年後見制度などの利用が必要。などなど

□歩くことが少なくなった。

□半年前に比べて固いものが食べにくい。

□体重が減少してきた。

しなくなつた。

△在宅福祉便り⑩△

ご存知ですか？

御殿場市地域包括支援センター

御殿場十字の園 所長 宮島克利



□日用品の買物を行ないます。

□外出が面倒になつてきました。

○どなんことをしているの？

①なんでもご相談ください

介護や保健・医療、福祉など、日常生活に必要な相談に応じます。

②高齢者の権利を守ります



食のイベント

利用者はカウンターまで移動して、直接職人さんに頼んでいます。職員が心配になるくらい食べる方も……皆さん寿司はいくらでも食べられるようです。次から次へとくる注文に、職人さんは休む暇がない。利用者と一緒に施設長、介護士、看護師等職員も食べます。利用者と職員が一緒に同じ物を食べ、ネタの好き嫌いや寿司の思い出、寿司屋だった話など話が弾みます。沼津出身の方はネタの鮮度の評価までもしています。今年は巻物も充実して、太巻きが増えました。巻物、いなり寿司は意外と好評で、中でも納豆巻きが人気でした。



「マグロ二つにエビ一つ」など、好きなネタを選ぶ声が止みません。三月二十一日「寿司パーティー」を行いました。

利用者はカウンターまで移動して、直接職人さんに頼んでいます。職員が心配になるくらい食べる方も……皆さん寿司はいくらでも食べられるようです。次から次へとくる注文に、職人さんは休む暇がない。利用者と一緒に施設長、介護士、看護師等職員も食べます。利用者と職員が一緒に同じ物を食べ、ネタの好き嫌いや寿司の思い出、寿司屋だった話など話が弾みます。沼津出身の方はネタの鮮度の評価までもしています。今年は巻物も充実して、太巻きが増えました。巻物、いなり寿司は意外と好評で、中でも納豆巻きが人気でした。

特養相談員 杉崎由宗

ケアハウス 御殿場アドナイ館

◎ご趣味は

- ・自転車で外出すること。水泳、ピアノ、健康体操、ハイキング、リホーム(洋服)

◎自分を一言で表すと?

- ・おしゃべりな人

◎ケアハウスでどんなことを

- ・したいですか。(抱負)
- ・みんなで歩いて外出したい。

柴田和枝さん



◎最近嬉しいことは?

- ・車椅子に乗れて、操作を覚えられたこと(体力がいること)。
- ・いろんな人(入居者)とお話が出来ることが嬉しい。

(新入居者インタビュー)

◎ご趣味は

- ・編物(手編み、機械編みの30年間教師経験有り)
- ・お花、お茶(静風流)
- ・踊り(やくざ踊り、日本舞踊)
- ・若い時は地元の陸上選手でした。歩くことが好き。

◎自分を一言で表すと?

- ・八方美人(世渡りが上手)で遠慮がち。

◎ケアハウスでどんなことをしたいですか。(抱負)

- ・編物を教えたい。

◎最近嬉しいことは?

- ・みんなに慣れて、話が出来るようになった事。(みんなの気持が判ってきました。)

◎ご趣味は

- ・カラオケ、手踊り民謡、パソコン

◎自分を一言で表すと?

- ・人と気持を合わせることが出来る。優しいよ。

◎ケアハウスでどんなことを

- ・したいですか。(抱負)

- ・「吊るし雛」などの小物を作りたい。

(時間が有り余っています。)

◎最近嬉しいことは?

- ・息子から電話が有ったこと。
- ・入居者から声を掛けてもらえるように成った事。



渡邊 豊さん



中尾ヤス子さん

◎最近嬉しいことは?

- ・小さなことですが、入居者仲間とトランプゲームが出来たこと。

十字の園かトイツのティアニニツ
セの祈りと願いの中で培われ、御殿
場十字の園で鈴木生二園長（初代理
事長）や林富美子医師、森本節夫園
長（三代目理事長）から学んだ事を
伝えてくれました。私も福祉の原点、
十字の園の原点に帰る思いで聴くこ
とが出来ました。そして人それぞれ
が歩んで来た道をどう感謝で表すか。
その一つがボランティア活動である
事も学ぶことが出来ました。長くボ
ランティア活動をしている方も、御
殿場十字の園の懐かしい思い出の中に
福祉に対しての志をみるとことが出来

アさんか持つていいる不安や疑問が少
しは解消できたかと思います。また
朗読のボランティアの活動時、静か
な環境作りの出来ていらない事。歌詞
カードの不足。職員もボランティア
さんと共に利用者と歌う時を持つな
ど反省点も挙げられました。御殿場
十字の園で多くのボランティアさん
が活動することが、当たり前という
気持ちが職員の中に、どこかにない
だろうか、馴れ合いになつていると
ころがないだろうか。職員が気づか
ない部分を教えてくれる機会でもあ
つたと思います。感謝

ボランティア懇談会

ボランティア担当 加藤もと江



平成十九年度ボランティア懇談会が三月八日に行われました。一年間の反省と来年度への期待を込め日頃御殿場十字の園を支えてくれているボランティアさんに感謝をこめて行い

日頃感じてい
る事などを、
それぞれの立
場で話合つて
頂きました。

三階の北側にある「ひばり」グループは現在、男性三名、女性十二名の方々と五名の職員が、家族のように、自然に助けあつていける雰囲気作りを大切に生活しています。

ださいますが、その笑顔がとても素敵です。

ユニット目記

笑顔で過ごせる毎日へ

ひばりリーダー
伊藤 幸恵

り前のよう
に、たつた
一言「終わ
ったよ」と
おっしゃら
れます。お
礼を申し上
げると照れ
くさそうに
微笑んでく



ているのですから軋轢も生まれます。その軋みが大きくならないように一人の気持ちを大切に、生活を楽しく過ごすことが出来るよう心がけ、日々の会話の中での「希望」や「意向」を受け取ることが出来る感性を、私達職員は持たなければと思ひます。気の置けない環境・雰囲気を創造して、いつも微笑んでいることが出来ればと考えています。

献金下さつた方々

敬称は略させていただきます

12月分

日本善行会御殿場支部、上野忠昭、青井認、沼津大岡教会、丸木進、矢澤信明、堀井ゑみ子、奥田昭弘、結城雅幸、杉山薬局、(有)ロツキーアワタ、武藤きくゑ、藤池久子、奥村正典、奥村剛二、千田恵子、串原とみ子、酒枝義輝、鈴木潔、鈴木啓一、遠藤亘、真中治俊、平岡眞、村松文子、御殿場遊技場組合、竹上志奈子、御殿場教会、小田原十字町教

検真女学校同窓会　PTA
宮川みちる、仙川教会、碑文
谷教会、

竹島春夫、勝俣タミ、玉川聖
学院、岩田君治、西村正子、
女子学院宗教部、安藤文知子
鈴木艶子、聖ヶ丘教会、松戸
教会、沼津教会、遠藤てい子
佐藤好江、山下初男、滝口近
八木光作、長山貴司、奥村正
典、搜真女学校高等学部、中
学部

穂婦人会、井村弘子、太極拳
カツマタ、高村恵子、杉山和
子、野菊寮、鈴の会、不二聖

久美子、宮下宗之、勝又町子
菅原幸和、田辺良子、中里京
子、印野はざまの会、弥生会
三島ヘアーデザイナークラブ
深沢老人会、山口光子、渡邊
弘子、加藤正代、土屋明子、
上屋敷優紀、高根婦人会OB
会、高根中学生

人部、隆生会書道、御殿場市
赤十字奉仕団、鈴の会、田代
順子、ミモザの会、市婦連福

れ日朗読の会、勝又静江、芦澤菊枝、AKI美容室、ビューティ山田、なでしこ会、東山婦人会、印野はざまの会、太極拳カツマタ、高村恵子、野菊寮、渡邊弘子、若葉会、勝又町子、菅原幸和、中里京子、シャマイム池谷、御殿場教会、弥生会、菅原幸和、近岡友子、神保久美子、加藤正代、土屋明子、小林夫妻、高根婦人会OB会、高根中学生

あとがき

あとがき

車イスボランティア 募 集

車イスを利用している方にとって車イスは自分の体の一部のようなものです。

しかし車イスは物なので汚れもすれば壊れてしまう

御殿場十字の園では車イスを修理、掃除してくださる方を募集しています。

